

6月25日(金)

■教育講演I

小児歯科からみた老年歯科医療の未来像

朝田 芳信 (鶴見大学歯学部小児歯科学教室教授)

■シンポジウムI 「生活・地域を支える歯科医療」

コーディネーター

大内 章嗣 (新潟大学歯学部口腔生命福祉学科教授)

健康長寿とQOL向上の要に一求められる地域歯科保健福祉の展開—

鈴木 昭 (新潟大学歯学部口腔生命福祉学科)

在宅医療での連携体制—医療・福祉・介護職の協力と連携による継続的口腔ケア—

江面 晃 (日本歯科大学新潟歯学部附属病院)

新潟県歯科医師会の取り組みとこれからの歯科医療

片山 修 (新潟県歯科医師会副会長(片山歯科医院))

トキのいる島から—これからの世代の歯科医として、地域医療にどう取り組むか—

渡部 守 (佐渡市開業)

■シンポジウムII 「医科総合病院での問題を探る」

コーディネーター

森戸 光彦 (鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座教授) 菅 武雄 (鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座)

香川シームレスケア研究会における歯科パス運用の実際と課題

木村 年秀 (三豊総合病院 歯科保健センター)

総合病院における摂食・嚥下障害への対応

澤島 果林 (一心病院リハビリ科 歯科衛生士)

歯科医のいない介護療養型医療施設における 歯科保健指導等の活動報告

才川 隆弘 (才川歯科医院)

総合病院と在宅歯科医療の連携の経験から

石川 茂樹 (石川歯科医院)

■ランチョンセミナー1

口腔機能測定装置「健口くん」でのオーラルディアドコキネシス測定

伊藤 加代子 (新潟大学医歯学総合病院 加齢歯科診療室助教)

■課題講演・一般講演など

2010年

6/25 金 26 土

■学術大会会場

「朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター」

新潟市中央区万代島6番1号 TEL.025-246-8400

■大会長 野村 修一

(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 口腔生命科学専攻 包括歯科補綴学分野)



一般社団法人日本老年歯科医学会 第21回学術大会

6月26日(土)

■特別講演

高齢者診療に必要な検査とデータ判読のポイント:大規模調査のデータより

岡田 正彦 (新潟大学大学院医歯学総合研究科地域予防医学講座教授)

■教育講演II

地域に根ざしたコホート研究—口腔状態と心身機能—

渡邊 誠 (東北大学国際高等教育機構教授)

■シンポジウムIII 「高齢者の口腔機能向上サービスの推進を目指して」

コーディネーター

武井 典子 (財団法人ライオン歯科衛生研究所) 福島 正義 (新潟大学歯学部口腔生命福祉学科教授)

介護予防における口腔機能向上サービスの現状と問題点

伊藤 加代子 (新潟大学医歯学総合病院 加齢歯科診療室助教)

自立高齢者の総合的な口腔機能の検査法、改善法、効果の評価法の開発

武井 典子 (財団法人ライオン歯科衛生研究所 歯科衛生士)

要支援および要介護高齢者の口腔機能の維持・向上を目指して

薄波 清美 (社会福祉法人 松波福祉会 歯科衛生士)

口腔機能測定機器「健口くん」の開発と活用

山田 智子 (財団法人 新潟県歯科保健協会 歯科衛生士)

■市民公開講座 「仕込みと熟成」

日本老年歯科医学会設立のころ—老年歯科の仕込みと熟成—

渡辺 郁馬 (元老年歯科医学会理事長)

新潟の淡麗辛口はこうして生まれた

嶋 悌司 (元新潟県醸造試験場長)

■ランチョンセミナー2

高齢義歯患者の口腔ケア

濱田 泰三 (東北大学大学院歯学研究科 口腔ケア推進開発講座教授)

■ランチョンセミナー3

口腔カンジタ症に着目した口腔ケア—義歯性カンジタ症の予防と治療—

上川 善昭 (鹿児島大学病院 口腔外科)

●事務局

日本老年歯科医学会第21回学術大会 運営事務局

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 財団法人口腔保健協会コンベンション事業部内 TEL.03-3947-8761 FAX.03-3947-8873 E-mail : gero21@kokuhoken.or.jp

テーマ：
地域で支える高齢者の口腔機能

